

伝統的な建造物や
天然記念物にふれる

レトロアイランド出羽島

FEEL! AWA SPIRITS 出羽島で徳島を感じる旅



SCHEDULE スケジュール

所要時間: 約4時間

- 午前
牟岐港から連絡船で出羽島へ
島内を歩いて散策
島民とのふれあい
- 昼食
郷土料理の島そうめんとまぜくり
- 午後
サビキ釣り
- 出羽島から連絡船で牟岐港へ

「レトロな島で自然と島民とふれあう。」

出羽島は牟岐港から定期船で約15分の沖合にある周囲約4キロの小さな島で、伝統的な漁村集落は国の重要伝統的建造物群に選定されています。出羽島灯台から雄大な景色を眺められるほか、国の天然記念物シラタマモをはじめハイビスカスやハマユウなどの亜熱帯植物が多く自生。島を舞台にしたアート展も人気です。車は走っておらず、島民は「ネコ車」と呼ばれる手押し車を愛用していて情緒たっぷりです。

島の輪郭に沿うように整備された約4キロの遊歩道は、1時間

程度で1周できます。豊かな自然、風情ある漁村の風景にふれ、南国を感じながら、ゆっくりと流れる島時間を過ごせるはずです。港に入ると船の左手にある「波止の家」に目を向けてみてください。古民家を改修した島の交流施設で、島の婦人会のみなさん、島の出身者や牟岐から嫁いできた人、移り住んできた若者たちが日替わりで家を開けています。「藍染の暖簾」がかかっているときが、オープンのサイン。郷土料理の「島そうめん」「まぜくり」を味わい、港での釣りも楽しめます。

PICKUP CONTENTS コンテンツの魅力

FOOD & DRINK



郷土料理「島そうめん＆まぜくり」

牟岐町の島そうめんは文化庁「100年フード」に登録されています。地元出羽島でとれたれんご鯛の煮付け汁がめんつゆの代わりとなり甘辛い味わいが特徴です。余った煮汁をおいしく楽しむ、斬新なアイデア料理です。

まぜくりとは牟岐町の伝統料理の一つで、ちらし寿司に似た料理です。ちらし寿司との違いは酢飯にゆず果汁を使うことです。昔から冠婚葬祭には欠かせない料理です。

サビキ釣り

海の楽しみを手軽に体験！サビキ釣りは、観光客や初心者向けに最適です。コマセエサで魚を引き寄せ、擬餌バリエーションで手軽に釣り上げる方法は、ハリにエサをつけたり投げたりせず、子どもから大人まで気軽に楽しめます。釣った魚を料理に使ってもらって海の幸を堪能しましょう。

NATURE



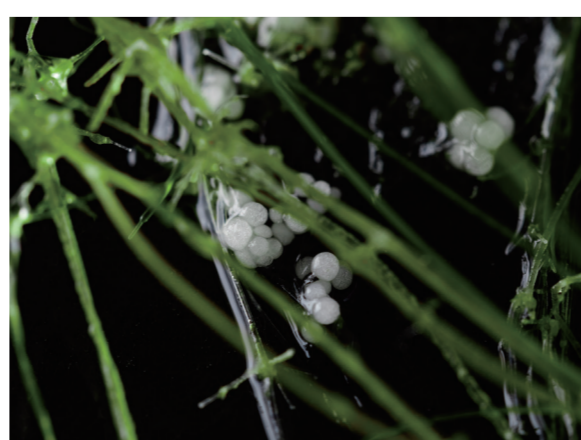
CULTURE



建築様式「見世造り」

牟岐町出羽島伝統的建造物群保存地区で見られる代表的な建築様式です。上下に開閉する雨戸で、開けると下は縁台になり、上は底になっています。

NATURE



国の天然記念物 シラタマモの自生地

1億4,500万年前の白亜紀に繁栄した海藻の仲間、生きた化石とも呼ばれる生物。出羽島大池が日本で唯一の自生地で、海水2に対し淡水1の割合のシラタマモ生育の条件を備えています。



四国の右下

一般社団法人四国の右下観光局

住所：徳島県海部郡美波町奥河内字弁才天17番地1

TEL：0884-70-5880

営業：8:30~17:15 土日祝日休み

MAIL：mishita@shikokunomishita.jp